

新年のご挨拶



～ 皆様の良きビジネスパートナーに ～



一般社団法人板橋産業連合会

会 長 吉 川 宏

2015年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は当連合会の事業運営に対し、ご理解とご協力を賜りまして、こころより御礼申し上げます。

昨年は「アベノミクス」2年目の正念場であり、経済の好循環を大いに期待した年で御座いました。しかしながら、4月の消費税率のアップは消費者心理を冷え込ませ、個人消費が6割を占める直近のGDPでは、2四半期連続のマイナスとなりました。

また、円安は輸出関連企業に追い風となる半面、輸入に頼る企業では原材料価格の上昇を招き、多くの中小企業は価格転嫁が難しい状況が続いています。

このように、15年ぶりに2%台になった昨年度の賃上げ率をもってしても、消費税増税と物価の上昇に賃金の伸びが追いつかず、実質賃金は減少し、景気の低迷が懸念されるところで御座います。

このような中小規模事業所を取り巻く厳しい経済環境の中、板橋産業連合会は地域産業の活性化支援機関として、経営・承継者セミナー、環境及び安全衛生等の専門教育や各種厚生事業を実施しております。

本年度は新規事業として、組織の財産とも言える「人財」のスキルアップ支援事業を実施したいと考えています。

今年も、経営や労働問題の解決のための相談窓口として、また、皆様の良きビジネスパートナーとして邁進する所存でございます。

会員の皆様には、本年も引き続きご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、会員企業様の益々のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



～「産業のまち板橋」の将来のために～



板橋区長

坂本 健

平成27年の輝かしい年明けにあたり、日頃より板橋区政に深いご理解とご協力を賜っております板橋産業連合会の皆様に、厚く御礼を申し上げますとともに、謹んで新年の挨拶をさせていただきます。

板橋区では、昨年、2月に板橋産業連合会の皆様のご協力のもと、光学設計・製造に関する国際会議「ODF2014」の開催を成功させ、10月には、光学と精密機器分野における研究者・技術者が一堂に会した「板橋オプトフォーラム」の初会合を開き、「産業のまち板橋」のブランド力を広く全国に発信することができました。そのような意味において、昨年は、正に、ブランドプロジェクト元年とも言える年でありました。今年は、これをより強力で推し進め、光学、精密機器に留まらず、新たな分野を全国に発信し、「産業のまち板橋」のブランド価値を益々高めていきたいと考えています。さらに今年は、国連が定める「光とその技術の国際年（国際光年）」でもあります。板橋区では、今年一年間、様々な事業を国際光年記念事業として開催し、板橋区の産業ブランド確立に尽力してまいります。

また、板橋区は、都内有数の内陸工業系地域である新河岸・舟渡地域を有しています。この立地優位性を活かし、板橋区のものづくり産業の新たな未来を描くため、この地域を中心に、研究開発型企業・製造ベンチャー企業の集積を図りたいと考えています。従来からの板橋区の強みであるものづくり企業群と、新たなニーズを掘り起こすことができるマーケティング・商品企画・研究開発に長けた企業群が会うことで、これまでになかった新しい形のものづくりが実現することを期待するものであります。そこで、区立工場ビルをその推進拠点と位置付け、理化学研究所板橋分所の工場ビルへの移転を実現させ、区内企業との連携研究センターを開設するなど、ものづくり企業が起業・操業しやすい環境を整えていきたいと考えています。

板橋区が、将来、全国有数の産業のまちとして大きく発展していくためには、関係機関との連携を強めていくことが極めて重要であると考えます。今後も貴会のご協力をぜひともお願い申し上げますとともに、板橋産業連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



～ ワークライフバランスの実現を目指して ～



池袋労働基準監督署

署長 本城 信善

新年あけましておめでとうございます。

板橋産業連合会並びに会員の皆様には、謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、日頃から池袋労働基準監督署の業務運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、4月の消費税の引き上げに伴い、消費が低迷し、景気回復が停滞した年となりましたが、本年は、是非、生産性の向上や賃金の上昇などを伴う景気の安定した回復をお願いしたいと思います。

昨年の当署管内の労働基準や労働災害の関係につきましては、賃金不払いや解雇等に係る労働基準法違反の労働者からの申告件数は前年に引き続き減少しましたが、休業4日以上の労働災害については、11月末現在で、740件と対前年比2.1%の増加となっており、残念ながら、都内の各監督署別の件数では、ワースト1となっております。

今年度は、国が定めました5か年計画であります第12次労働災害防止計画の2年目で、東京労働局および都内の各労働基準監督署におきましては、すべての事業場に対して、セーフ・ワーク・東京をキャッチフレーズとして、労働災害防止対策、過重労働による健康障害の防止対策、メンタルヘルス対策、アスベスト対策などに力を入れて取り組んでいるところでございます。

また、労働条件対策につきましては、本年におきましても、違法な長時間労働の防止のための監督指導に力を入れて取り組んでいくこととしております。

本年も、地域の事業者や労働者の方々のご協力をいただきながら、高齢者や女性も含め全ての方が安全で安心して元気で働ける職場及びディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現を目指して、私ども全力で業務に取り組んで参りたいと思います。

会員の皆様には、今後とも労働基準行政の運営につきご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、板橋産業連合会の益々のご発展と会員の皆さまの益々のご活躍、ご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



～ 若年者を中心とした正社員就職への取組み ～



池袋公共職業安定所

所長 辻 雄 史

一般社団法人板橋産業連合会会員の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年中は、当所の円滑な業務運営に、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、最近の雇用情勢は、緩やかな回復基調が続いており、先行きについても、当面弱さが残るものの、リーマンショック以前の水準を堅持しており、当所管内においても、同様な傾向で推移して改善傾向を維持しております。

しかし、少子・高齢化が進展する中、日本経済の好循環の動きを進めていくためには、若年層を中心とした正社員就職の拡大や、非正規労働者の正社員転換等を促進し、労働者が十分に能力を発揮できる環境づくりを進めることが重要な課題であります。

このため、私どもでは東京労働局をあげて、正社員就職を目指す若者、未内定の就活生への個別支援、面接会の開催等による就職支援の強化、職業訓練へのあっせんに取り組むとともに、キャリアアップ助成金やトライアル雇用奨励金、非正規労働者の正社員化のためのキャリア形成支援助成金などによる正社員実現に取り組む事業主の皆様に対する支援を柱とした取組みを強化しているところであり、現在、「正社員集中支援キャンペーン」を展開しております。

更に、当所では、こうした取組みはもとより、ハートフルワークコーナーによるツアー型面接会の開催や、若者応援企業限定の就職面接会等について、関係機関との連携のもと地域のニーズに合わせて開催するなどして、当所の年度目標である「マッチング機能の更なる充実・強化」とりわけ、管内求人 の 充足を確保することに最大限の努力をして参る所存であります。

一般社団法人板橋産業連合会会員の皆様におかれましては、引き続き当所の業務運営に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様にとりまして、本年が良い年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

新年のご挨拶



～ ねんきんネット機能の充実と活用に向けて ～



板橋年金事務所

所長 鳥井裕文

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人板橋産業連合会会員の皆様に、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、皆様には、平素から社会保険事業の運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私ども日本年金機構は、おかげさまをもちまして発足から6年目を迎えることとなりました。

この間、年金記録問題の早期解決を最重要課題として年金記録の確認と回復に取り組み、昨年3月、ご本人のものではないかと思われる記録がある方ほぼすべてに文書によるご連絡を差し上げたところです。

あわせて、日本年金機構では、ご自身の年金記録を自宅で確認いただける「ねんきんネット」の利用普及を図っているところでございます。

「ねんきんネット」は、ご自宅のパソコンで、ご自身の年金加入記録や支払った保険料額、また、将来の年金の見込み額などが確認できるものですが、昨年6月、ユーザーとして登録した方が300万人を突破いたしました。

「ねんきんネット」は今後ますます機能を充実させ、年金に加入している被保険者及び年金を受け取っている受給者の皆様と、日本年金機構とを結ぶ貴重なツールとして、活用を図っていく予定でございます。

今後も一人でも多くの年金記録が判明するよう努めてまいります。一般社団法人板橋産業連合会会員の皆様におかれましても、今一度、ご自身、ご家族、従業員の方々の年金記録についてのご確認をお願いいたしますとともに、「ねんきんネット」をご活用いただければ幸いです。

平成27年、6年目の年を迎え、板橋年金事務所職員一同、年金制度の事業運営を円滑かつ適正に遂行するとともに、年金記録問題の解決に向けてより一層の取り組みと、お客様の立場に立った親切丁寧なサービスの提供に努めてまいります。これまで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたりまして、一般社団法人板橋産業連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

事業活動報告

● 安全講習会

12月4日（木）に「労災防止に役立つ、作業手順書作成ポイント」をテーマに、昨年引き続きRSTトレーナーの小沼博子氏をお招きして、安全講習会を開催致しました。

内容は作業手順書の必要性と活用方法や、作成方法の説明の後にグループワークで「消火器操作の手順書」を作成し、作成した手順に従い模擬消火器操作を行ったことにより、不備な点がより明確になり、とてもよく理解でき、職場教育で活かせる講習内容でした。

● 環境管理研究会第三回研修会

12月5日（金）に環境管理事務所の高田満雄氏をお招きして、板橋環境管理研究会第3回研修会を開催致しました。

「環境関連法令の改正について」をメインテーマとしてご講演いただきました。環境関連法令の最近の改正状況とISO14001、9001などの改正動向について解説頂きました。わかりやすく大変有意義な研修でした。

支部活動だより

◆ 板橋、徳丸成増支部合同見学会 ◆

11月27日（木）に板橋支部、徳丸・成増支部合同工場見学会を実施致しました。

副会長や他支部の方にも参加を仰ぎ総勢20名で、デンカポリマー(株)香取工場を見学して参りました。当日は前日とうって変わって好天となり途中の首都高速では富士山を遠くに見ることもできました。

デンカポリマー(株)香取工場は発泡スチレンペーパーを形成加工し、食品トレーを製造する工場です。製品は白色と着色に分かれ、白色のものはスーパーの野菜等のトレーや納豆用で、着色されたものは、高級感を持たせたお刺身用や牛井用で、印刷されたフィルム状のシートを熱で貼り合わせたシートをプレスし、後工程で型抜されていました。月間500tものシートを加工しているとのことでした。工場内に入るには食品工場と同じ様に異物混入を防止する為、帽子をかぶりつなぎを着て、靴カバーもつけての見学でした。

工場見学後は、銚子のぎょうけい館で昼食を取りながら懇親を深め、犬吠崎灯台を見ながらお風呂にもつかってきました。

その後、ウォッセというお魚マーケットで買い物をして帰路につきました。皆様お疲れさまでした。



デンカポリマー(株)香取工場で集合写真

◆ 坂下支部日帰り研修会報告 ◆

坂下支部では、11月20日（木）に日帰り研修会として国会議事堂（参議院）、警視庁本部、文部科学省、歌舞伎座・歌舞伎座ギャラリーの見学を参加者23名で行いました。

国会議事堂では参議院議場を見学しました。国会議事堂は室内装飾、設備材料についてほぼ国産品を使用しており、輸入品はステンドグラス、扉のマスターキー、各階に備え付けられたメールシュートの3つのみでそれ以外は全て国産品を使用しているとのことでした。

次に見学した警視庁本部では、大久保利通暗殺事件に使用された凶器をはじめ様々な資料が展示されている警察参考室、110番の受理状況が確認できる通信指令センターなどを見学し、自転車のルールや緊急時以外の警察への相談で使用する電場番号#9110があることを学びました。

そして最後は旧文部省を見学した後、お忙しい中スケジュールの都合をつけていただいた下村博文文部科学大臣に、現在の大臣室で15分程お時間をとって頂き、お話を伺いました。

当日は午後から雨が降り始めましたが、見学先等は幸いなことに屋内であったため、特に問題なく最後の歌舞伎座ギャラリーを見学したあと木挽町広場で買い物をして板橋に戻ってきました。皆様お疲れさまでした。



国会議事堂前で集合写真



旧文部省前での集合写真



下村文部科学大臣との集合写真 1



下村文部科学大臣との集合写真 2

新規会員のご紹介

平成26年12月に新しく入会されました、事業所をご紹介します。
今後とも宜しくお願い致します。

○板橋支部

会社名	アタゴ空調設備 株式会社
所在地	板橋区板橋4-1-13 ハイップラス101号
事業内容	◆ 空調機取付、販売、メンテナンス

会社名	株式会社 鵬盛商事
所在地	板橋区仲宿54-10 板橋産連会館4F
事業内容	◆ 仏像、仏具の製造・卸売

○志村支部

会社名	有限会社 岡田商店
所在地	板橋区蓮沼町47-8
事業内容	◆ ・ロボット用品販売 ・インターネットプロバイダ事業 ・インターネット事業に関する企画、コンサル、運営、 運営サポート業 ・デジタルコンテンツ業

板橋産業連合会の主な行事のお知らせ

開催日	行事	備考
1月15日(木)	経営者セミナー	産連会館3階会議室
1月16日(金)	板橋産業連合会 新年賀詞交歓会	産連会館3階会議室
1月21日(火)	承継者セミナー	産連会館3階会議室
2月19日(水)	定期・特殊健康診断	産連会館3階会議室

謹 賀 新 年

新春を迎え会員企業の皆さまの益々のご発展をお祈り申し上げます。

平成27年 元旦

一般社団法人 板橋産業連合会

会長	吉川 宏	トックベアリング(株)
副会長	青木 弘光	(株)青木メタル
副会長	柳井 繁	(株)高梁特殊印刷
副会長	加藤 政晴	加藤税理士事務所
副会長	吉田 栄	日本無機化学工業(株)
副会長	樋口 茂	(株)太平鉄工所
副会長	佐々木善光	(株)佐々木建築設計
副会長	長江 洋介	長江建材工業(株)

【編集】一般社団法人 板橋産業連合会 板橋区仲宿54-10 TEL.3962-0131 FAX.3962-0133

【発行】2015年1月1日【協力】板橋区